

モビリティリゾートもてぎレーシングカート

3時間耐久レース 2026

大会規則書 2026/02/20 改定

イベントの趣旨

本レースは多くの方にレースの楽しさを知っていただくと共に、経験者の方でも楽しんでいただく事を目的としています。

第1章 総則

第1条 競技種目

モビリティリゾートもてぎパーク内「レーシングカート B 車両」による団体戦レース大会。年3戦のシリーズ戦となります。

※本耐久レースは SWS ポイント適用となります。

第2条 開催地・主催者の名称と連絡先

モビリティリゾートもてぎ パーク

〒321-3597

栃木県芳賀郡茂木町楡山 120-1

TEL 0285-64-0151

FAX 0285-64-0153

第3条 開催日程 全日 9:30~ブリーフィング開始

第1戦 10月18日(日)

第2戦 12月27日(日)

第3戦 2月21日(日)

※当日の天候、社会情勢を鑑みまして、レース開催を中止させていただく場合がございます。あらかじめご了承下さい。

第4条 参加定員

- 参加受付人数は最大 11 チームとし、チームのドライバー構成は 2 名から 4 名とします。

- ・参加チームが11チームを超えた場合は、抽選を行います。厳選なる抽選を行い、参加チームから漏れてしまった場合、チーム代表者に連絡を致します。
- ・参加申込の締め切り時点で参加数が7チーム未満の場合は、大会を不成立(中止)とする場合があります。

第5条 参加資格

- ・チーム内の全ドライバーが、以下のライセンスを取得していれば参加可能です。
モビリティリゾートもてぎ レーシングカート Bライセンス以上

第6条 参加申込の受付期間

- ・参加の申込はレーシングカート受付での記入・FAXからのエントリーを1週間前までをお願いします。(※期限を過ぎても参加は一切できません。)
- ・SWSからのエントリーは必要ありません。

第7条 参加料金

参加料金は次のとおりとし、参加者は大会当日の受付時にレーシングカート受付にて精算します。参加料金：レーシングカート会員：¥40,000円/チーム

一般：¥42,000円/チーム

※チームにレーシングカート会員様が1名以上で、会員料金となります。

第8条 参加のキャンセル

- 1) 受付完了後に参加をキャンセルする場合、キャンセル料が発生する場合があります。
- 2) ドライバーは電話またはレーシングカート受付にてキャンセルの申請を行い、後日来場時にキャンセル料金を支払います。
《キャンセル料》
 - ・レース開催日の7日前まで…無料
 - ・レース開催日の前日～当日…全額

第9条 開催の中止

- 1) 雨天もしくはコースコンディション不良により中止することがあります。
- 2) 中止が決定した場合、参加者へ電話にてご連絡させていただきます。
- 3) レースが中止となった場合は大会を延期することはありません。

第10条 参加者の遵守事項

- 1) すべての参加者はイベント期間中、主催者の指示に従わなければなりません。
- 2) 参加者は、すべての大会規則を遵守する責任を有します。
- 3) 参加者は信義に基づき誠実な行動が求められます。また、参加者相互或いは主催者その他関係者に対して攻撃的または侮辱的な言動を行うことは厳に慎まなければなりません。
- 4) 大会期間中いかなる場合においても、危険なドライブ行為を行ってはなりません。
危険なドライブ行為とは、
 - a) 他のカートへの衝突
 - b) 他のカートのコースアウトを強いるもの
 - c) 他のカートによる正当な追い越し行為を妨害するもの
 - d) 追い越しの最中に他のカートを不当に妨害するもの等を指し、その行為が危険と判定された場合はペナルティの対象となります
- 5) 走行時には、アルコール類あるいは薬品(興奮剤等)を使用してはなりません。
- 6) 走行中に自身の運転する車両および安全装備等が破損した場合、サーキット設備を破損した場合は、その責任は自己が負わなければなりません。
- 7) 走行に際して起こった負傷等は、参加者自らが責任を負うものとします。

第2章 レース進行に関するルール

第11条 ブリーフィング(諸注意の説明)

- 1) レース参加者は、受付後に開催されるブリーフィングに出席しなければなりません。
- 2) ブリーフィング内において、当日のレースの流れや諸注意などの説明をします。
- 3) ブリーフィングに出席できなかったドライバーは、レースへ出走することができません。

第12条 レースで使用される信号旗

レース開催中、コース内での走行時は信号旗・ボードの指示に従ってください。
見落としや意味が分からないなど無いように注意しましょう。

1) イエローフラッグ(黄旗)



- 追い越しが禁止となります。危険箇所があるため、すぐに回避行動をとれるよう細心の注意を払って走行してください。以下の場合で振動します。
 - a) カートがコース内でクラッシュ・スピンした場合(全区間追い越し禁止)
 - b) レース終了後のクールダウンラップの1周(全区間追い越し禁止)
 - c) その他、スタッフが危険と判断した場合

2) レッドフラッグ (赤旗)



- 走行(レース)を中断します。安全なレース進行が困難と判断された場合に出されます。追い越しをせず、安全な速度でピットインしてください。

3) ブルーフラッグ (青旗)



- レースが残り3分段階からレース終了時まで使用されます。フラッグを掲示されたカートは、背後に1位のカートが接近しているため進路を譲ってください。

4) チェッカーフラッグ



- 走行(レース)終了の合図です。ゴール後はコース内の全区間が追い越し禁止となります。

5) 警告旗 (白黒の旗)



- 大会規則に違反する行為を行った際に出されます。警告のみとなるのでペナルティはありません。

6) ブラックフラッグ (黒旗)



・対象となったドライバーにペナルティ(罰則)を課します。スタッフは以下に該当した場合、黒旗を使用します。

- a) 警告旗を掲示されたにもかかわらず、再度の違反行為を行った場合
- b) 違反行為が特に危険なものであった場合(警告無しに黒旗を使用します)

7) ゼッケンサインボード

- ・フラッグや他のボードと組み合わせて使用されます。
対象となった車両番号のカートはフラッグの指示に従わなければなりません。

第13条 各セッションにおける使用車両の決定方法

- 1) 大会中における各ドライバーの使用車両の決定方法は以下のとおりとします。
 - a) 練習走行：くじ引きによる車両
 - b) 決勝レース：練習走行のタイム結果により、最後尾から選定

第14条 練習走行・予選

- 1) 練習走行・予選は **20分間**となります。メンバー全員が1周以上走行してください。
- 2) 時間内でのドライバーの交代は自由となります。なるべく走行経験の少ないドライバーに経験を積ませるよう、ご協力をお願いします。
- 3) 最後に走行するドライバーは走行終了後にピットへ戻らず、ホームストレート横特別グリッドへカートを移動します。

第15条 決勝レース

- 1) レース時間は180分の耐久レースとなります。
- 2) スタートグリッドの決定方法は、くじ引きによる抽選とします。
- 3) 各チームはレース中に **12回以上**のドライバー交替義務があります。
- 4) ドライバー1名の1回の走行での運転時間は、**1周以上-19分59秒以内**とします。
- 5) レース時間残り5分間は故障車両以外のピットインを禁止とします。

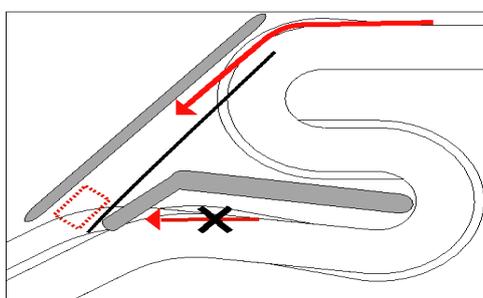
第16条 決勝レースのスタート方法

- 1) 決勝レースのスタートは前方シグナル緑の点灯によるル・マン方式を採用します。
- 2) 練習走行終了後、スタッフにより車両を特別グリッドに移動します。

- 3) グリッドは、第1コーナー寄りから1番グリッドとします。
- 4) ドライバーはコースを挟んで反対側に並び、シグナル緑の点灯で車両まで走ります。
- 5) エンジンを始動しスタートする際は、必ず後続のドライバーや車両を確認し、走り出さなければなりません。
- 6) フライングスタートやカートを押す行為、上記のスタート方法から逸脱した行為を行ったドライバーはペナルティ対象となります。

第17条 ドライバーの交替方法

- 1) 本大会では通常営業時のピット入口は使用せず、ダブルヘアピン1つ目に設置した特設のピット入口より進入します。



- 2) ピットイン時は左手を挙げて、他者へピットインの意思があることを伝えましょう。他車の走行ラインを妨害しないよう注意してください。
- 3) レーン進入後は特設のシケインを通過後、指定された場所にてエンジンを停止し降車します。そこからピットエリア内は、カートを手押しして移動します。エリア外で交代をした場合、ペナルティの対象となります。
- 4) 指定されたドライバーチェンジエリアまでカートを手押しにて移動し、一時停止後に次走者へ交替を行います。

交代の際、カートを押す行為はペナルティの対象となります。



- 5) 次を走るドライバーは車両へ乗り込み後にエンジンを始動し、コースへ復帰します。
- 6) コースイン時は、コースに敷設された黄線を割り込んで危険な進入をしないように注意しましょう。(※ラインカットをした場合、ペナルティの対象となります。)

第18条 リタイア

- 1) スタッフの判断にて軽度の故障と判断された場合、スタッフの救済処置において再スタートすることができますが、その処置の作業進行についてドライバーおよび関係者はスタッフへ指示することができません。

第19条 ペナルティ(罰則)

- 1) 走行中の反則行為や妨害行為などがあった場合、主催者は審議後に対象のドライバーへペナルティを課します。
- 2) ペナルティは以下のいずれかが適用されます。
 - a) レース終了後、総合結果からタイム加算
 - b) 大会結果からの除外(失格)
- 3) タイヤバリア接触行為があった場合、以下のペナルティが適用されます。
 - ・2度ずつペナルティとなります。

第20条 レースのゴール

- 1) 規定時間経過後の最終週の終わりに、先頭車両から順にチェッカーフラッグが振られてレース終了となります。周回数の多い順に順位を決定し、同一周回の場合は、先にゴールラインを通過した順に優先されます。
- 2) チェッカーフラッグを受けたあとは全区間が追い越し禁止となります。
- 3) レース終了後は1週のクールダウン走行の後にピットインとなります。ピット入口を間違えてチェッカーを2回受けないように気を付けてください。ダブルチェッカーはレース失格となります。
- 4) レース成立の条件
 - ・先頭車両が120分を経過した時

第21条 給油

- 1) 各チームは、**ドライバー交代7回目**のタイミングで給油をスタッフが行います。
※ドライバー交代7回目は全チーム3分間停止となります。
- 2) ~流れ~
 1. 走行ドライバーがエンジン OFF **※2分計測開始**
 2. 満タン給油
 3. 次のドライバーが乗ります。
 4. 計測2分経過でエンジン ON
 5. スタート

第3章 賞典

第21条 成績の決定と賞典

- 1) 年3戦の合計ポイント順位が最終結果となります。
- 2) 賞典は未定。